

みんないなかよく

みんなで

いっしょに

なかよく



渡辺美知太郎市長が「おとう飯」サポーターになりました!



那須塩原市で栃木県内初の“おとう飯”を始めました。

“牛乳の日”（イベント）で作った那須塩原産のチーズと地場産野菜を使ったのチーズフォンデュ美味しいですよ♪

私は現在36歳で仕事も育児も全力投球です！家事・育児をみんなで支えあって、男女共同参画社会の実現を目指しましょう！

（内閣府男女共同参画局ホームページ掲載メッセージより）

おとう飯
サポーター

栃木県那須塩原市長
渡辺 美知太郎



那須塩原産の食材です♪

「おとう飯(はん)始めよう」キャンペーンについて

内閣府では、男性の家事・育児関連時間を拡大することを目的に、料理を通じた家事への参画を促進するため「おとう飯(はん)始めよう」キャンペーンを実施しています。このキャンペーンに賛同して、渡辺美知太郎市長がおとう飯サポーターとなり、那須塩原産のチーズ、野菜を使ったチーズフォンデュをPRしました。



おとう飯の心得

- ーっ、手早く
 - ーっ、簡単に
 - ーっ、リーズナブルな食材で
 - ーっ、家の調味料を使い
 - ーっ、後片付けは最後まで
- おとう飯、見守ってね、おかあはん



「家庭と仕事の両立で奮闘されている方」

男女共同参画の視点から、家庭（子育て）と仕事の両立で奮闘されている

よこ お けい いち きょうこ しのはら あゆみ
横尾 圭一さん共子さんご夫婦と、篠原 歩さんにお話を伺いました。

横尾圭一さん 共子さん

夫婦で牛専門の獣医（搾乳牛が多い）



★ 今のお仕事を始めたきっかけは？

共子さん 父が同じ牛の獣医で、小さい頃から父親の仕事を見ていて、興味がわきました。

圭一さん 父親の職業は教員でしたが、私は動物が好きで、市内には牛が多いので、自然と興味がありました。

★ お仕事の大変なところとやりがいは？

共子さん 大変さは、手術をする時に、牛の力が強く、命がけで嫌がるので、蹴られたりすることです。

圭一さん・共子さん やりがいは、勉強してきたことを活かして、農家の方の役に立てることや、病気で治療していた牛が元気に大きくなることです。（牛も人間と同じです。）

★ 両立が大変な時はどのように乗り越えていますか？

圭一さん 病牛の連絡があったら、夜中に駆けつけることもあり、夫婦2人で行かないといけない時もあり、子どもが小さい頃、車に乗せて仕事に行ったこともありました。

共子さん 2人で協力して、どんなに小さいこともなんでも夫婦で相談して乗り越えています。



終始にこやかなご夫妻

横尾家の家庭円満の秘訣、猫3匹（ぴよんた・くろす・しろす）。中学2年生と小学5年生の息子さん達も猫が大好き。



★ 健康の秘訣は？

共子さん 健康維持のために、体力が落ちないように、エアロバイクで走ったり、スクワットをしています。体調が悪いと集中力も欠けてしまうので。

★ お互いの尊敬するところはどこですか？

圭一さん・共子さん 仕事も家のことも前向きで一生涯懸命取り組んでいるところです。

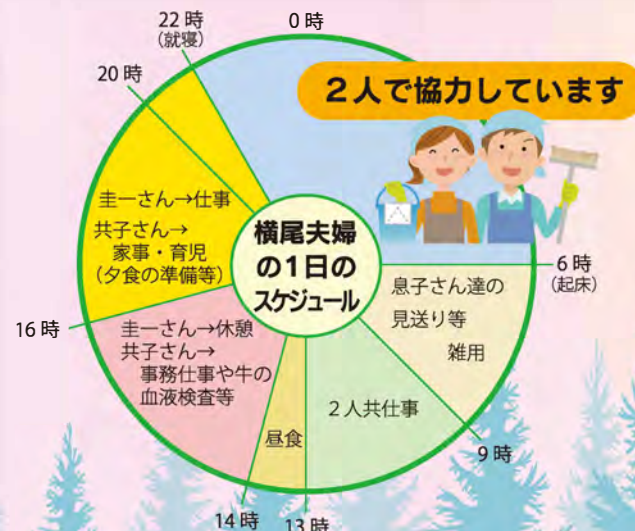
★ 夢はなんですか？

圭一さん・共子さん 仕事柄、家を空けることができず、あまり旅行に行ったことがないので、健康に気をつけて、いつかちょっと遠いところに行きたいです。

★ 家庭の男女共同参画

共子さん 夫は、仕事をしながら、時間を作って、子どもの送迎や、ご飯を用意してくれたり、洗濯をしてくれます。

圭一さん 家庭も仕事もお互いに助け合って両立しています。





篠原 歩さん

独学で保育士資格を取得後、子育てコンサル
ジュとして勤務。栃木県女性教育推進連
絡協議員&オピニオンリーダー研修修了。
夫、息子2人(10歳と3歳)の4人家族。

★ 今のお仕事を始めたきっかけは？

出産して子どもができたことがきっかけで、学生
の頃に諦めた保育士の資格を取って、子育て支援
をしたいと思いました。

★ 最近の子育て環境についてどう思いますか？

専業主婦が孤立しているように感じます。子どもを保育園に預
けず、家庭で育児をしているお母さんの居場所がないように感
じています。私も現在10歳の息子を出産した当時、アパート
住まいで、地域とのつながりが無く、近所のお祭りに行ってい
いのかもわからなかったことがありました。育成会に入ってだ
んだんとありがたさがわかり、近所付き合いが増えてきました。

★ お仕事の大変なところとやりがいは？

朝の限られた時間に、子どもを送り出し、家事など、やることは
たくさんありますが、やりがいは、職場内で親子の笑顔があふれ
ているところです。「遊んでくれてありがとうございます」とお
母さんたちがおっしゃいますが、こちらこそありがとうございます
と思っています。お母さん達も大人と話して息抜きになれ
ばいいなと思っています。

★ 両立のために気を付けていることはなんですか？

休みを取るようにしています。休日を大事にしています。

★ パートナーの尊敬するところはなんですか？

仕事に対する熱心さです。

★ 家族で大事にしていることや 家族円満の秘訣はなんですか？

言いたいことは我慢しないでなんでも言い合
うことです。休日は必ず家族全員で遊びに行き
ます。

★ 夢はなんですか？

子ども連れて働ける職場を作りたいです。月1
回でも子どもを連れて行って働ける場所があ
れば、お母さんの自信になるし、社会とつなが
る場所になると思うし、市の魅力にも繋がると
思うんです。

★ 家庭の男女共同参画

私のやりたいことを反対しないでやらせてくれ
ます。夫は、平日は仕事が忙しく、夜も遅いで
すが、寝る間際まで2人の息子と遊んでくれ
て、土日でもよく子どもの面倒をみてくれます。



那須塩原市子育てコミュニティ広場
(那須塩原市島方455「イオンタウン那須塩原」内)

利用時間 10時～19時(12/30～1/3は休業日)
10時～14時までは、篠原さんを含めての3人の子育て
コンサルジュが交代で常駐し、育児相談などを行っています。

篠原さんが主催した「オヤトコマルシェ (9/14(土)くるるで開催)」の様子



誰もがきらいセミナー



体験! みんなにやさしい避難所づくり

報告

9月17日(火)10時から西那須野公民館にて、(公財)とちぎ男女共同参画財団の芳村佳子氏を講師に、男女共同参画の視点で取り組む防災に関するセミナーを行いました。当日は、段ボールベッドや簡易トイレなどを組み立てながら、老若男女、プライバシーを大事にしながら避難所で暮らすためのお話を伺いました。昨今台風の被害などが頻繁にあるので、実践的で大変めになる内容でした。



高校生出前講座「デートDV」

報告



▲ 10月21日(月) 那須拓陽高等学校



▲ 11月1日(金) 黒磯南高等学校

10月21日(月)と11月1日(金)に中高生へのデートDV防止啓発のため、市内高校2校で出前講座を行いました。当日はデートDV防止・啓発のDVDを鑑賞した後、県男女共同参画地域推進員によるワークショップを行い、デートDV防止パンフレットを配布しました。

高校生の感想

- DVは暴力や精神的なものだけではなく、経済的な暴力もあるのだと知りました。
- 周りが被害者、加害者だったとしたら、しっかり手をさしのべてあげられるような人間になりたいです。
- お互いに信頼することが必要だと思いました。グループワークにはさまざまな意見が出て、勉強になりました。デートDVについて、深く知ることができました。



「ケーキどうかな」



作:miina 絵:daisuke

※デートDVとは…交際中のカップルの間で、一方が他方に対して繰り返し行う暴力のこと

- ◆ 身体的な暴力 (殴る、蹴る、物を投げる など)
- ◆ 精神的な暴力 (ひどい言葉を言う、大声で怒鳴る、無視する など)
- ◆ 経済的な暴力 (お金をたかる、借りたお金を返さない など)
- ◆ 社会的な暴力 (家族や友達との関係を制限する、外出を制限する など)
- ◆ 性的な暴力 (キスやセックスを強要する、避妊しない など)

暴力を受けていると思ったら、一人で悩まず相談してください!

相談窓口 連絡先

- 那須塩原市子ども・子育て総合センター (那須塩原市 西那須野支所2階) TEL 0287-46-5538
- とちぎ男女共同参画センター相談ルーム (宇都宮市 パルティ内) TEL 028-665-8720



男女共同参画セミナー

～親バカの勧め! 誉めて・愛して・信じよう!～

お知らせ

日時	令和2年3月21日(土) 14時～15時
場所	西那須野公民館 ホール
講師	アマデウス大西氏 (アマデウス音楽院付属笑学校校長、元高校教諭)
内容	お笑いトークで子育てが楽しくなるコツを教わります。ピアノの演奏を聴いたり、一緒に歌って親子で楽しく参加しませんか。



アマデウス大西氏

報告

- ① 10月25日から27日に予定されていた「日本女性会議2019さの」は、台風19号による甚大な被害を受けたため、中止となりました。
- ② とちぎウーマン応援塾 2019 (7月6日(土) から 11月9日(土) 全7回)
男女共同参画の視点を持ったリーダーとして情報やスキルを身につけ、地域の課題解決などに役立つ講義を受けました。来年度も開催される予定なので、皆様ぜひ参加し、自分の持つ能力の向上を目指し、見方を変え、自分や周りを変えてみませんか? (柳場委員)

編集委員/阿久津一志 菊地千恵 鈴木房代 柳場美枝子 和氣喜美子
編集/みいな編集委員 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課
〒325-8501 栃木県那須塩原市共壘社108番地2
Tel:0287-62-7019 Mail:kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp

